

“さぬき”がいっぱい

“香川”がいっぱい

—香川県立ミュージアムの展示から、発見しよう！—

学校 年 組 氏 名

現在の香川県



あなたの住んでいるところは、どこ？

今日行くところは、どこ？

Q 色をぬって
みよう。

このミュージアムには、香川県の各地からいろいろなものを集めて展示してるんだ。だから、そのなかには、あなたが現在住んでいるところや今から訪れる（今までに訪れた）ところと関係が深いものがきっとあるはず。

展示の表示には必ず、関係する市町名が書かれているし、地図にもまとめられているので、

身近な“さぬき”“香川”を発見してね！



はにぞう

ミュージアムの展示を見る前に読んでね！

館内では大きな声をだしたり、走ったりする人はもちろんいないよね。また、飲食したりごみを散らかしたりすることもないよう、マナーを守ろうね！



はにぞう

Q1 メモをとるときは、なぜ鉛筆またはシャープペンシルでなければいけないの？

A1 ボールペンやインクを使う筆記用具は、インクがこぼれて展示資料の上に落ちるとたいへん。ガラスケースの上で書くこともないようにね。

Q2 展示室の中は写真撮影などが禁止されているけど、どうして？

A2 カメラのフラッシュで大切な展示資料が色落ちしたりしないようにするためなんだよ。だから、照明を暗くしている展示室もあるんだよ。

Q3 3階の歴史展示室では、どんなところを注意して見ていけばいいの？

A3 展示室の中は、原始（旧石器・縄文・弥生時代）、古代（古墳・飛鳥・奈良・平安時代）、中世（鎌倉・室町時代）、近世（安土桃山・江戸時代）、近現代（明治・大正・昭和時代）という順番に区分されているよ。だから、時代の移り変わりや全体的な流れをおっていくのもいいし、人物や研究するテーマを決めて、重点的に見ていくのもいいね。

・各時代ごとに大型の展示資料やガイダンスの映像があるよ。

・最新のCG（コンピュータグラフィック）による「城下町を歩く」もあるよ。

Q4 2階の常設展示室では、どんなところを注意して見ていけばいいの？

A4 空海や高松藩、郷土のことを発見したり、香川ゆかりの作家の絵画や彫刻をみることができるよ。

Q5 ミュージアムの「学芸員」さんってどんな仕事をしているの？

A5 文化財について専門的に研究して、それをもとにミュージアムの中の展示などを行っているんだよ。展示資料についてわからないことがあれば、どんどん聞いてね。

Q6 ミュージアムに行ったあと、歴史についてもっと調べたいときは、どうすればいいの？

A6 県内には次のような施設のほか、それぞれの市や町にも資料館や郷土館があるので、電話帳やインターネットなどで調べてみよう。

- | | | | |
|---------------|---|-----------|-----------------|
| ●香川県立ミュージアム | TEL 087-822-0002 | 〒760-0030 | 高松市玉藻町5-5 |
| | http://www.pref.kagawa.jp/kmuseum/ | | |
| ●瀬戸内海歴史民俗資料館 | TEL 087-881-4707 | 〒761-8001 | 高松市亀水町1412-2 |
| | http://www.pref.kagawa.jp/setorekishi/ | | |
| ●香川県埋蔵文化財センター | TEL 0877-48-2191 | 〒762-0024 | 坂出市府中町字南谷5001-4 |
| | http://www.pref.kagawa.jp/maibun/ | | |

それでは、学習をがんばってね！

ミュージアムへようこそ

ルートマップ

れきしでんしつ
歴史展示室 (3階)

ワークシート (8ページ)
香川用水
コーナー

へえー、昔はこんな教室だったんだ。



ワークシート (7ページ)
「県営住宅」

蔵の中には、どんなお宝が？お楽しみに。

ワークシート (6ページ)
「城下町を歩く」

どんな生活をしていたのかな？

何て書いてあるの？



どこにいつか？



香川県の成立と発展
香川県の成立
・文明開化と殖産興業
・デモクラシーと民衆
・戦中・戦後の県民生活

江戸時代の社会と人々の暮らし
江戸時代の成立
・統一政権と生駒藩
・三藩の成立
・讃岐三白と廻船
・金毘羅参詣と四国遍路
・幕末の動乱

躍動する武士と讃岐
武士政権の成立
・細川氏の支配と文化
・中世讃岐の神仏信仰
・讃岐の戦国時代

ワークシート (5ページ)
「江戸講中燈籠」

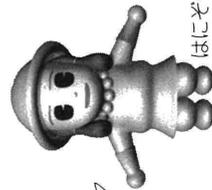
古代の讃岐
支配者の誕生
・律令国家と讃岐
・仏教文化の伝来と発展・変容
・律令体制の変容

ワークシート (4ページ)
「堅穴住居」

讃岐のあけぼの
氷河期を生き抜いた人々
・森と海に生きる人々
・新しい文化の伝来

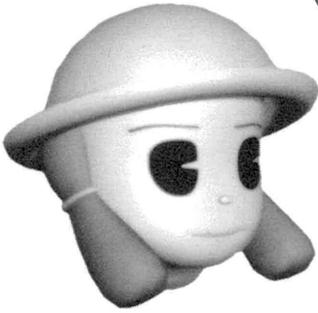
ナウマン象がほえるぞ！

さあ、はじまり、はじまり。わくわくするね。



はにぞう

たて あな じゅう きよ
竪穴住居



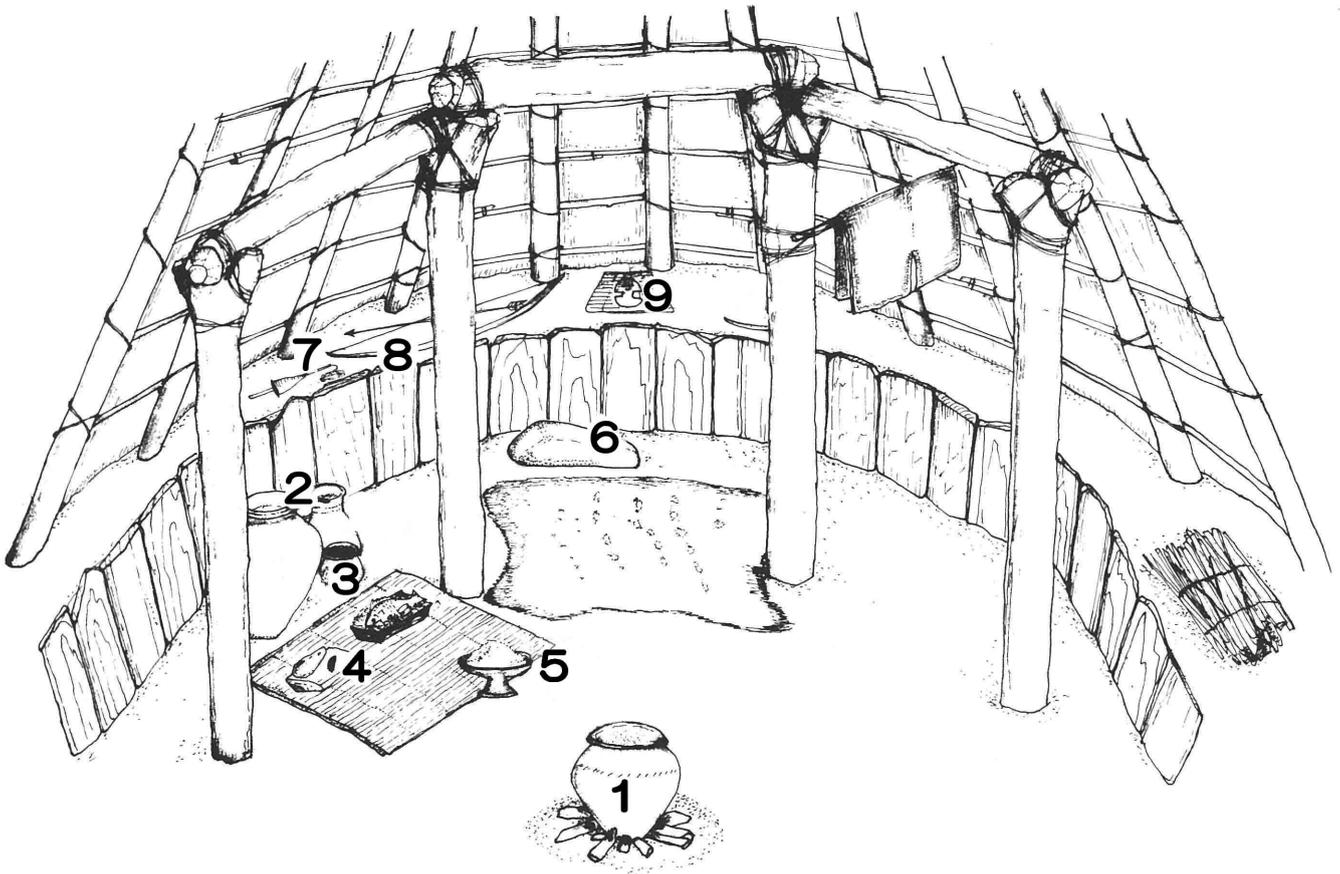
はにぞう

どれだかわかる？

ミュージアムの「竪穴住居」は、弥生時代たてあなじゅうきよのものだそうだよ。ぼくが登場する古墳時代やよいじだいにもあったんだ。いろいろな道具が置いてあるんだ。どれが何の道具かわかるかな？ わかったら下の絵の中の番号を書いてみてね。

お米や水をためておく	狩りに使う	お米をもりつける
どんぐりなどをためておく	お米を炊く	いのししの肉を切る
鉄 <small>てつ</small> や石 <small>いし</small> の道具をとく	おまじないをする	糸をつくる

このほかにもいろいろあるよ。何につかったのかな？



家の外はどうだったの？

この竪穴住居は「弥生時代」だけど、みんながここに来るときに通った森は「縄文（時代）の森」だったんだ。よく見ると、当時の人々の、狩りや採集の跡が残っているよ。いろいろな道具が、当時使われたままの状態置いてあったんだけど…。

まさか、見逃してないよね？

えど こうじゅうとうろう
江戸講中燈籠

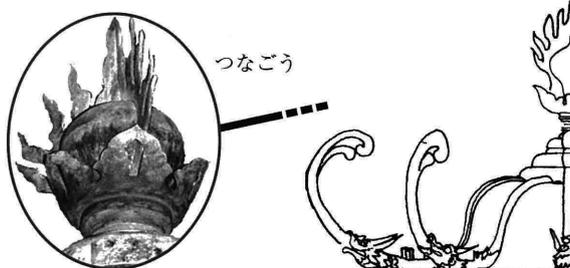
どこだかわかる？

私は、この燈籠とうろうを見ているんな発見をしたのです。
私の見つけたものは、この燈籠とうろうのどこにあるんだろうねえ？
発見できたら、線をつないだり、書きだしたりしてみるといいでしょう。

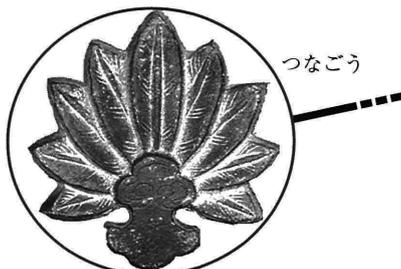


ひらがけんない
平賀源内

◎次の写真は、燈籠とうろうのどの部分でしょう？



先のとがった玉ねぎのようなものに、焰ほのおが三方向につけられています。これは宝珠ほうしゅとよばれるもので、仏教で宝物とされている玉です。仏像が持っていたりもします。



こんびらしんこう てんくしんこう
金毘羅信仰は、天狗信仰と深く関わっています。この「しゅろ」の葉のうちわのしるしもその表れと考えられます。



りゅうう ぼ
龍を浮き彫りにした板が2枚とりつけられています。



いしくとうしょ
「石工当所」の文字が見えます。土台どたいの部分(石)は地元、まるがめ
丸亀まるがめでつくられたのです。

とうろう
燈籠に願いをこめた人々

現在でも多くの人々でにぎわっている金毘羅さんですが、今のようににぎわうようになったのは「江戸時代」からです。

瀬戸内海を渡って金毘羅さんへとやってくる船が増え、丸亀まるがめに新しい湊みなとがつけられたとき、金毘羅さんにおまいりにくる人たちが、航海の安全と新しい湊みなとがさかえることを願って、お金をだしあつてつくったのがこの燈籠とうろうです。

◎どんな人々がつくったのでしょうか？

Q1 一番、たくさんのお金を出した人の名前は？

ヒント：もちろん、大きく書かれてるよね。

Q2 その人の住所は？

ヒント：昔の名前で出ています。

Q3 お金をだした人は、いったい何人ぐらいいたの？

ヒント：名前を全部数えてもいいけど…。燈籠とうろうのこの部分この部分だけ数えて、あとは計算…。

城下町を歩く

この絵は何だろう？

この屏風は高松平家に伝わった江戸時代の高松の城下町をえがいた屏風なのです。武家屋敷やお店など300年前の町なみの様子が生き生きとえがかれているのです。この城下町を歩いてみよう。CG（コンピュータグラフィック）で体感できるぞ。いざ、いざ。



平賀源内

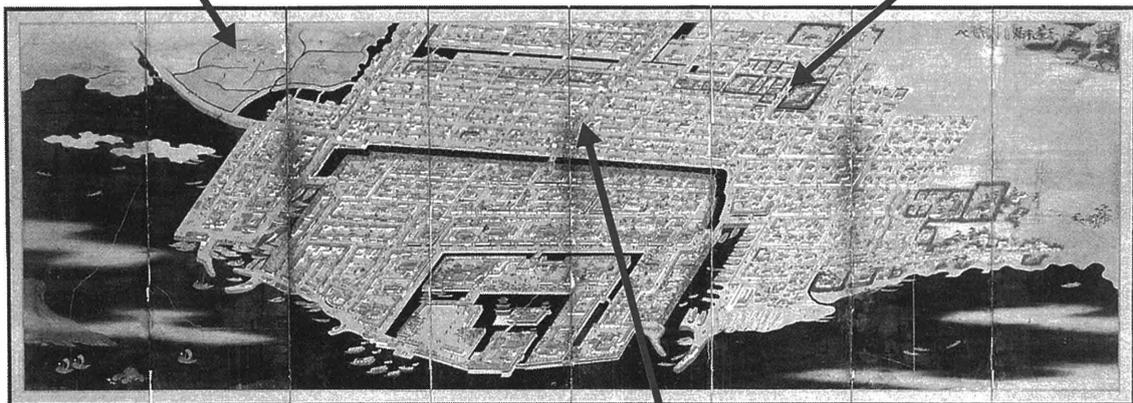
Q1 遠くに見えるのは屋島。その手前では何を作っているのかな？
ヒント：讃岐三白の一つでござる。



Q2 城のまわりには、どんな建物が建てられて、どんな人たちが暮らしていたんだろう？



県指定有形文化財 高松城下図屏風



現在の丸亀町のアーケード街あたりだ。昔も商人たちの店が並んでいただねえ。南から歩いてみよう。遠くにお城の天守閣が見えるねえ。

◎今、みんなのいるミュージアムは屏風のどのあたりにあるのかな。線をつないでみよう。
ヒント：展示室の屏風の前行ってみよう。

Q1

Q2

けん えい じゅう たく 県営住宅

何だかわかる？

私が登場する「二十四の瞳」が映画になったのは、1954(昭和29)年のことでした。戦後復興中のその年に高松市内に建てられたのが、この「県営住宅」です。下の絵の中の道具は、現在のみなさんの生活では何にあたるでしょうか。考えて書きこみながら、当時のくらしを感じてね。



おおいし せん せい
大石先生

ヒント：当時は、これと新聞が情報源でした。現在皆さんは何から情報を入手していますか？

当時：かまど
現在：

ヒント：まな板。当時と現在では、材質が異なります。

当時：
現在：せい製せい製

当時：
現在：水道

当時：
現在：

当時：ちゃぶだい
現在：

当時：買物かご
現在：

当時：おひつ
現在：

この住宅で生活した一家

この県営住宅には、4人の家族が住んでいました。33歳のお父さんは、公務員だったようです。また、28歳のお母さんには特技があったようです。子どもは6歳の男の子と4歳の女の子がいました。部屋の中を注意して見てみると、お母さんの特技や、2人の子どものそれぞれ大好きだったものに気づきます。

みなさんは気がつきましたか？

か がわ よう すい
香川用水

どれくらい？どこ？

私が満濃池を修築したころには想像もつかなかったが、大きな用水路が生まれて、この“さぬき”も変わったのう。上空からながめてみると、大きな発見があるものじゃ。

どうじゃ。君も発見したかな。その発見を記録しておこう。
なかなか“香川”もたいしたものじゃ。

くろ かい
空 海

Q1 発見しよう！

床の航空写真を見ると次のものを発見したぞ。
君は発見できるかのう。

◎次の①～⑤を下の航空写真上で
見つけてみよう。

- ① 満濃池
- ② 早明浦ダム
- ③ 高松城跡
- ④ 丸亀城跡
- ⑤ 富田茶白山古墳

- ◎ため池の多いところはどこじゃ？
- ◎他の発見も記録しておくのじゃ。

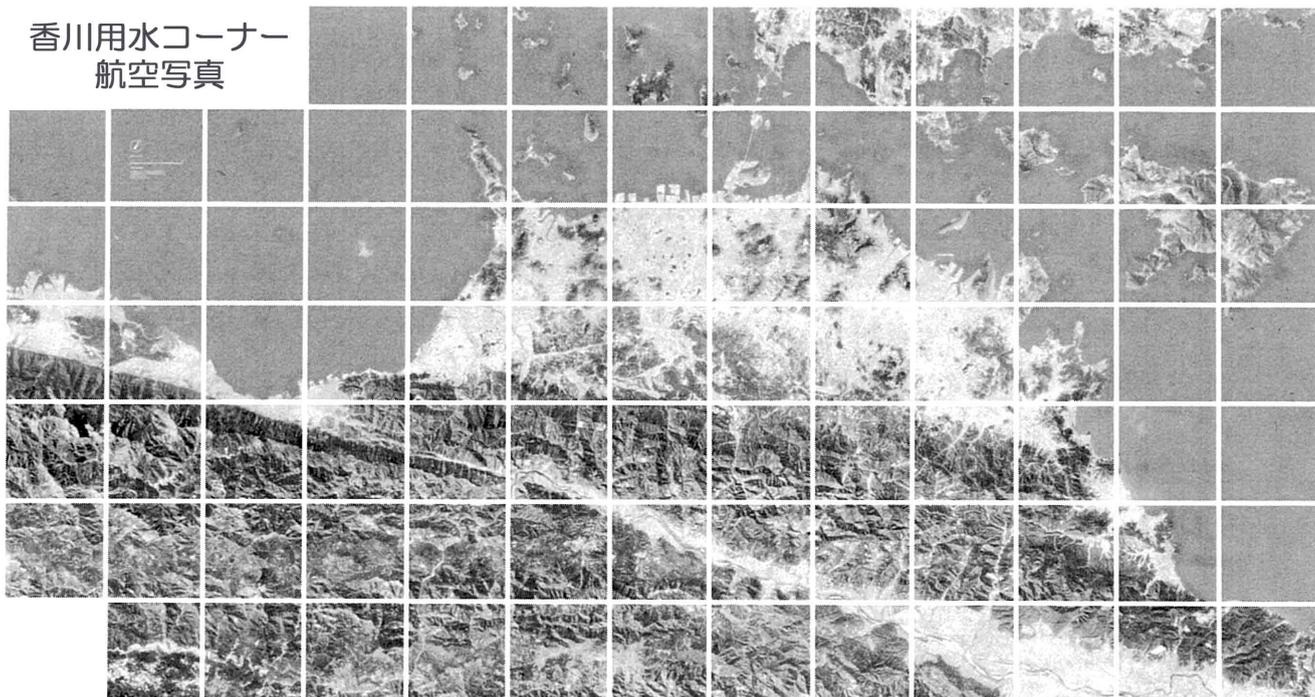
◎君の住んでいるところは、どこじゃ？

Q2 大きさを比べてみよう！

香川用水の導水トンネルとあなたの友だち



◎友だちのシルエットをえがくのじゃ。

香川用水コーナー
航空写真

りょう かい まん だ ら
両界曼荼羅

どんな意味が？

私は中国の唐に渡り、仏教の教えを学んで、真言宗を開いたのじゃ。仏教の教えにしめされた世界をえがいてみたのが「曼荼羅」なんじゃが、君たちには、この意味がわかるか？

世界のいろいろな現象の仕組みをあらわした「胎蔵界曼荼羅」と、人々が悟りをひらく道筋をあらわした「金剛界曼荼羅」を下の指示にしたがってよく調べて、仏の世界を味わってほしいのう。



くう かい
空海

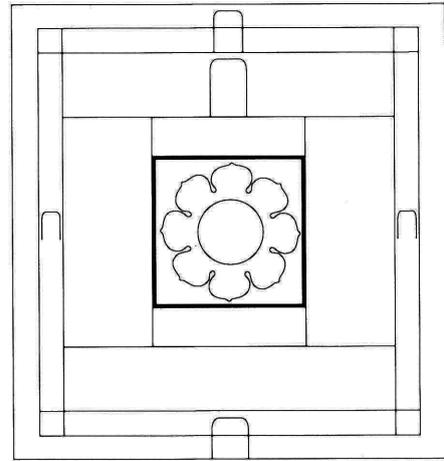
こん こん かい まん だ ら
金剛界曼荼羅

①から⑨まで、悟りをひらいていくステージを順にえがいています。

⑤	⑥	⑦
④	①	⑧
③	②	⑨

たい ぞう かい まん だ ら
胎蔵界曼荼羅

この世のすべての仏をえがきだし、グループ分けした曼荼羅です。



Q1 いちばん、仏が集まっているのはどの部分？
(番号) _____

Q3 まんなかの太いわくの中の部分には、いくつ仏がいますか？

Q2 いちばん、大きな仏がいるのはどの部分？
(番号) _____

その背景には何がえがかれていますか？
(背景) _____

これも仏なの？

大威徳明王

軍荼利明王

不動明王

降三世明王

金剛夜叉明王

この五大明王は、修行を妨げるものを打ち負かす仏で、顔は怒りを表しています。

顔 () () () () ()
目 () () () () ()

Q 顔と目は、それぞれいくつありますか？

大名のくらしと文化

この展示室では、江戸時代に讃岐国の東半分を治めた高松松平家に伝わる資料を展示しているのだよ。
 大名家に伝わった名宝を通じて大名のくらしや文化を紹介しているのだ。ありがたや、ありがたや。



平賀源内

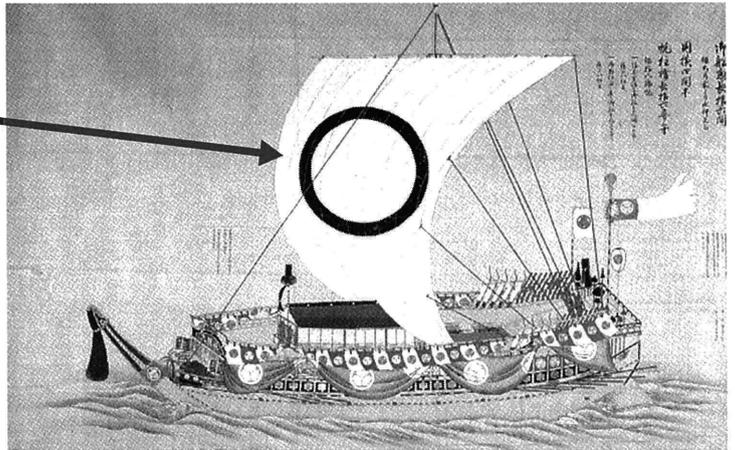
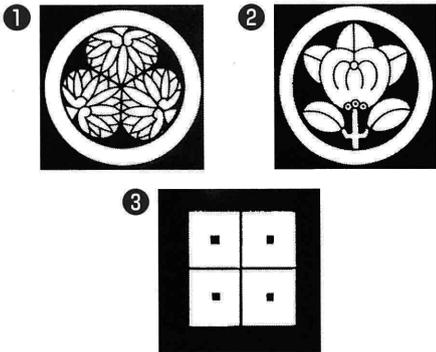
Q1 この部屋は、下の船のどこにあるのかな。線で結んでみよう。



この部屋は、お殿様がいた部屋で「御座之間」というんだよ。といっても、これは船の中の部屋。先が細くなっているのは、船の形のためなんだよ。

どーだい、天井まで絵がえがかれていて、豪華だろう。

Q2 この船には、このマーク以外にも使われているマークがあるよ。
 下の3つから選んでみよう。()



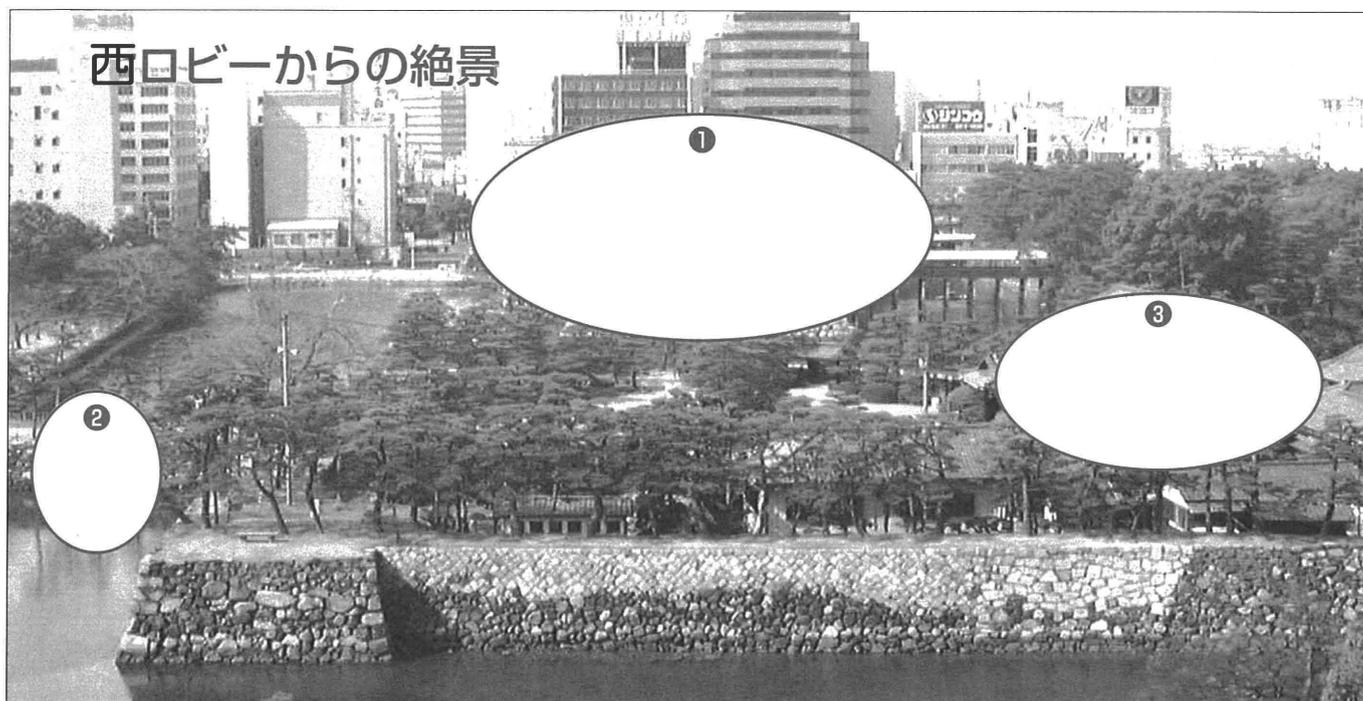
(原資料 松平公益会蔵)

この船が、お殿様が乗った御座船の「飛龍丸」。お殿様が江戸まで行くときは、瀬戸内海を大坂までこの船に乗って行ったんだ。

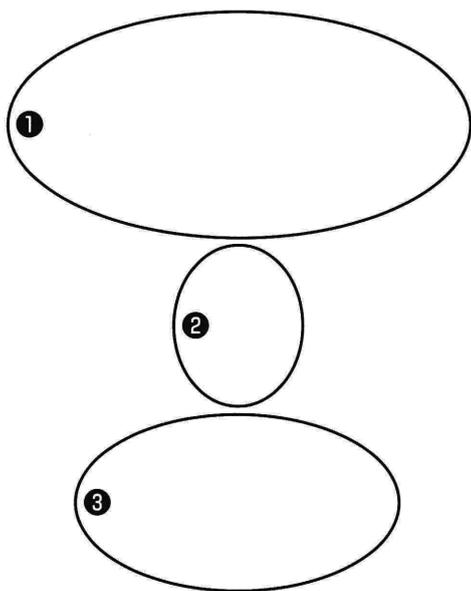
Q3 お殿様は「飛龍丸」に乗って大坂まで行き、そこから江戸まで行ったんだけど、それはどうしてなのかな? → ()

Q4 この部屋で、印象に残った資料を書き出してみよう。
 () ()
 () ()

し せき たか まつ じょう あと
史跡 高松城跡



スケッチしよう！



名称：天守台（てんしゅだい）

注目！ お城の一番高いところ。石垣を積んで、守りに備えたんだ。

名称：堀の石穴（ほりのいしあな）

注目！ よく見てみると、水が出入りしているよ。海の水なんだよ。

名称：披雲閣（ひうんかく）

注目！ ここには、江戸時代にもお殿様が住む今と同じ名前の建物があったんだよ。

高松城は、1587(天正15)年につくられたお城で、北は海に面し、堀には海の水をひいていたんだ。4階の歴史展示室に江戸時代のようすがえがかれた屏風があったけど、覚える？

それぞれの特ちょうがわかるように、うまくスケッチできた？

実は、このミュージアムの場所も昔の高松城の敷地内だったので、建設中に「石垣」が発見されたんだよ。東の入口の北側に、当時のように復元してあるから、帰りに見逃さないでね。

またきてね！



はにぞう

香川県立ミュージアム 記念スタンプ

年 月 日

七尾北園田 (3階歴史展示館入口)

大石先生 (3階歴史展示館出口)

平瀬源内 (2階HJコーナー前)

せじのり (1階体験学習室前)

「さぬき」がいっぱい「香川」がいっぱい

平成13年3月発行 平成16年6月改訂 平成20年4月改訂 平成26年4月改訂

執筆者 香川県中学校教育研究会 社会科部会

高松市立協和中学校

香川大学教育学部附属坂出中学校

香川県歴史博物館

(所属は発行当時)

編集・発行 香川県立ミュージアム

峯 明秀

大谷 伸一

渋谷 啓一

わーい!
今日の学習は
これで
おしまいた〜。
楽しかったね!

